

2021 年度ゼミ (3003 演習 2A/3004 演習 2B) 要覧

担当者名	井手上和代
演習テーマ	現代アフリカの社会と経済
校外実習	実施しない
メール・アドレス	所属希望者は横浜教務課・国際学部担当 kyomuy@mguaad.meijigakuin.ac.jp あてに学籍番号のアドレスからメールで申し出ること。
オフィス・アワー	事前にメールで連絡をください
2022 年度に開講 しない可能性 (在外研究・特別研究)	なし
授業概要	<p>本ゼミでは、サハラ以南アフリカを対象地域として、主に社会・経済を切り口に現代のアフリカを理解することを目指します。アフリカと一口に言っても、各国の経済状況はおろか、歴史、文化、政治に至るまでその内情は実に多様です。南アフリカやナイジェリアのような経済大国がある一方で、世界的にみて所得水準がかなり低い国もあります。豊富な鉱物資源を有しつつも紛争が絶えない国がある一方で、一次産品輸出依存から脱却して工業化を遂げた小国もあります。こうした多様なアフリカを対象に、自ら問題を設定し、解き明かすことに意欲を持った学生を歓迎します。</p> <p><b>【演習 2A】</b> みなさんの関心のあるテーマに沿った文献を 1 つ選んで、その内容について自分のコメントも含めて紹介し、全体での討論を行います。</p> <p><b>【演習 2B】</b> 各自のテーマを設定し、卒業論文作成に向けた準備を進めていきます。</p>
学習目標	<p><b>【演習 2A/2B】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文献で提示された考えを無批判に受け入れず、批判的に検討し、論じることができるようになる。</li> <li>・学術書の読解と報告を通じて、卒業論文作成のための基本的知識を習得する</li> </ul>
授業計画	<p>原則としてゼミの運営は受講生と相談して決めますが、基本的な運営方法は以下の通りです。</p> <p><b>【演習 2A】</b> 第 1 回：ガイダンス 第 2 回～第 14 回：文献購読・発表 第 15 回：春学期総括</p> <p><b>【演習 2B】</b> 第 1 回：ガイダンス 第 2 回～第 14 回：各自のテーマについての調査報告、討論 第 15 回：秋学期総括</p>
予習	報告者はレジュメを作成し、発表をしてもらいます。その際、分からない言葉や専門用語がある場合は、事前に調べた上で授業に挑んでください。

復習	その都度指定します。
授業に関する注意事項	※アフリカ地域研究を履修していることが望ましい。 日頃からメディアや資料・文献等を通じて情報を得る習慣を身に付けてください。特に、アフリカに関心のある学生は海外メディア・英語文献などからも情報・知識を得ることをおすすめします。百聞は一見に如かずです。できればアフリカ地域に足を運んでみてください。
教科書	特に指定しません。受講生の人数と関心によって決めます。
参考書	1. 北川勝彦・高橋基樹編 (2014) 『現代アフリカ経済論』 ミネルヴァ書房 2. 宮本正興・松田素二編 (2018) 『改訂新版 新書アフリカ史』 講談社現代新書 3. 川田順造編 (2001) 『文化としての経済』 山川出版社 その他の文献については、授業内で紹介します。
成績評価の基準	授業内での発表 (30%) 授業への貢献度 (30%) ※討論への積極的な参加を評価する レポート・課題 (40%)
関連 URL	
備考	